

# 新年のご挨拶

公益社団法人 大阪府栄養士会 会長 藤原 政嘉



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられましたことお慶び申し上げます。

平素は栄養士会の運営に格別のご支援、ご理解をいただき、新年に当たりあらためてお礼申し上げます。

昨年は、8月3日から9日までの7日間出展しました大阪・関西万博への準備とその運営に大きなエネルギーを使いました。準備には日本栄養士会が中心に動き、都道府県からの未来の食材を使った郷土食の提案をまとめフードモデルを作成し、また協賛会社の募集など精力的に消化し、出展の準備・運営プログラムの作成など日本栄養士会と絶えず連絡・協議し当日を迎えるました。出展期間の運営には、本会の全ての理事が奔走すると共に近畿各府県やボランティアの会員に応援いただき、一日2000人以上の来場者にテキパキと対応し、事故もなく出展することができました。

「未来の食」のあり方に多くの来場者に関心を持ってもらいました。また日本全国の郷土料理のフードモデルの出来栄えに驚かれ、またアメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、アジアの各国の来場者へは英語等で対応し、日本の食文化を垣間見ていただきました。

昨年は栄養士が誕生して100年になりました。まだまだ歴史の新しい職種と言えます。令和5年に医療法施行規則の一部改正により「医療従事者の職種」として管理栄養士・栄養士が医療職種となりましたが、ここで重要なのは医療職種としての職業倫理および専門職種としての自覚と責任をどのように背負っていくかだと思います。その一步として、今一度

「栄養の指導」を充分理解し、栄養・食事管理の専門職としての資質を担保し国民の皆様や他の医療従事者の信頼を得ることだと思います。栄養士会では資質の担保を図るために、生涯教育をプログラムし、生き残れる管理栄養士・栄養士

(未来的の管理栄養士・栄養士に求められる素養が担保された)を養成しております。しかし、近年は受講者が減少しており、管理栄養士・栄養士はどのように資質の向上を図っているのか懸念しております。栄養士会ではITの活用などで受講しやすように工夫をしております。是非受講してください。

また、近年の物価の高騰、中でも日本人が主食とする米の高騰は食育事業の推進など食生活指針の中心的役割である米が高騰すれば、「米離れ」

がすすんでいるように思われますが、日本の食文化の中心的食材あり、「食生活指針」でもその重要性が謳われております。

我々管理栄養士・栄養士の食生活改善事業や世界各地での戦禍が落ち着く気配が感じられない状況で、将来の食糧の供給の懸念もあり、「栄養不良の二重負荷」があるといわれている日本の栄養状態を栄養の専門職がどの様に対応していくのかが与えられた大きな課題であろうかと思います。

現在、栄養士会が取り組んでいる課題は「栄養ケア・ステーション」の活性化と機能的運営です。診療報酬、介護報酬、障害者福祉サービス等報酬の改定により「栄養ケア・ステーション」が重要な役割を持つ事となりました。それらに対応するため本会は会員の資質の向上と登録管理栄養士・栄養士の増員が急務となっています。また、本会は「公益法人」として大阪府民の皆様の健康の維持・増進に栄養・食生活の面から援助し、公衆衛生の向上に寄与することを目的としております。そのため、ホームページの定期的な改編や府民フォーラムの開催、健康づくり提唱の集い、栄養ケア・ステーションの運営などで府民の皆様に栄養・食生活に関する情報を発信しております。

本会の会員数は若い世代の新入会の減少、団塊の世代の退会などで、増加が見られません。会員益として研修会へ無料や安価での受講、職業上の事故に対する保険での保証、栄養・食生活に関する新しい情報の取得や交換、無料で雑誌の購読、同業・同種の仲間づくり等、種々のメリットがあります。是非、周囲の管理栄養士・栄養士で未入会の方がおられましたら栄養士会員になるメリットを伝えいただき、一人でも多くの仲間づくりをしたいと思いますので、是非入会を薦めてください。ご協力宜しくお願ひいたします。

令和8年(2026年)の干支は「丙午(ひのえうま)」です。丙午は60年に一度巡ってく

る特別な年で、「気が強い女性が生まれる」といった迷信がありましたが、現代では「情熱的で強い意志を持ち、自分の信念を貫ける年」といったポジティブな意味合いで捉えられています。栄養士会においても「強い意思を持ち」種々の研修会の開催、ホームページや会報での情報の伝達など、会員の皆様のニーズ・ウォンツに応えるとともに、府民の皆様へは「栄養士会、管理栄養士・栄養士ここにあり」と、理事一同

「情熱をもって栄養士会の信念を貫ける」よう運営していきたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。